



株 主 の 皆 様 へ

第132期 期末報告書

2009年4月1日から2010年3月31日まで



株式会社 豊田自動織機

TOYOTA INDUSTRIES CORPORATION

(証券コード 6201)

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また日頃より、豊田自動織機ならびに豊田自動織機グループ各社をご支援いただき、誠にありがとうございます。

厳しい経営環境が続くなか、当社グループは、品質第一に徹してお客様の信頼にお応えいたしますとともに、組織的かつ迅速に緊急収益改善活動を進め、徹底的な固定費の削減に取り組んでまいりました。この結果、営業利益につきましては、前期は営業損失でございましたが、当期は、220 億円の黒字を計上することができました。

当期の配当につきましては、昨年11月に中間配当金を1株につき10円お支払いいたしましたが、期末配当金は1株につき20円とし、年間としては1株につき30円とさせていただきます。

今後の経済の見通しにつきましては、緩やかな持ち直しが続くと思込めますものの、金融や雇用情勢の悪化などが懸念され、さらに、自動車買い替え支援策打ち切りの影響や、鉄鉱石・原油などの原材料価格の高騰など、不透明な要因も多く、企業を取り巻く状況は引き続き厳しいと予想されます。

このような環境のなかで、当社グループは、スリム化した会社の構えは維持しつつ、商品競争力を向上させるとともに、市場の変化を敏感に捉えて、チャンスを逃さず、売上げの拡大に向けてさまざまな施策を打ってまいります。

一方、中長期的な経営戦略といたしましては、3E (Environment, Ecology & Energy) をキーワードに、電動化や軽量化、省エネルギーなどに貢献する要素技術に磨きをかけ、それらを主力事業である自動車および産業車両の新商品に展開し、事業の拡大をはかってまいります。また、今後成長が見込まれる新興国におきましては、現地のニーズに対応した商品企画・商品開発や市場ごとに最適なバリューチェーンの構築にスピードを上げて取り組んでまいります。



取締役会長 石川忠司 取締役社長 豊田鉄郎

株主の皆様におかれましては、今後も引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2010年6月

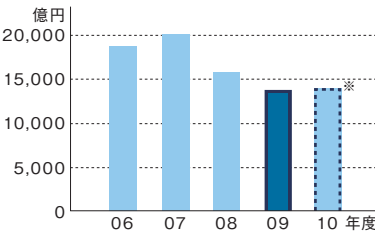
連結業績の概況

当期の経済情勢を概観しますと、世界経済は、各国政府による景気刺激策の効果もあり、中国をはじめとしたアジア各国での景気回復の動きに加え、米国での緩やかな持ち直しや欧州での下げ止まりの動きがみられましたが、総じて深刻な状況が続きました。国内におきましては、景気は着実に持ち直しの傾向にありましたが、消費者物価の下落に加え、依然として失業率が高水準にあるなど、厳しい状況が続きました。

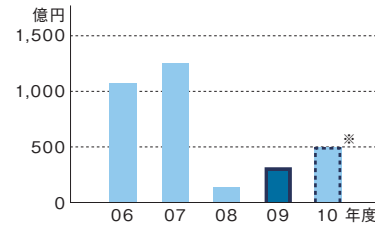
このような状況のなかで、当期の売上高は、主に産業車両市場の低迷により、前期を2,065 億円(13%)下回る1兆3,777 億円となりました。利益につきましては、国内外で売上げは減少しましたものの、人件費や経費、設備投資などを中心に、グループの総力をあげて徹底的な構えのスリム化を推進したことにより、営業利益は220 億円(前期は66 億円の営業損失)、経常利益は前期を174 億円(121%)上回る317 億円となりました。また、当期純利益につきましては、産業車両の事業構造再編に伴う損失を、特別損失として計上したことなどから、262 億円の損失(前期は327 億円の損失)となりました。1株当たり当期純利益は84 円の損失(前期は105 円の損失)、また1株当たり純資産は、前期を403 円(13%)上回る3,390 円となりました。

次期の見通しにつきましては、緊急収益改善活動の継続および売上げの拡大に向けたさまざまな施策などにより、売上高 1兆4,000 億円、営業利益 450 億円、経常利益 500 億円、当期純利益 270 億円といたしました。なお、為替レートにつきましては、1USドル90円、1ユーロ125円を前提としております。

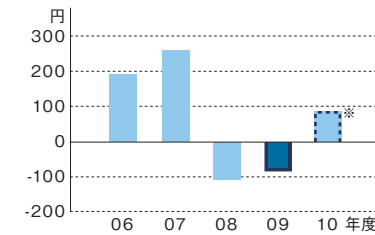
売上高



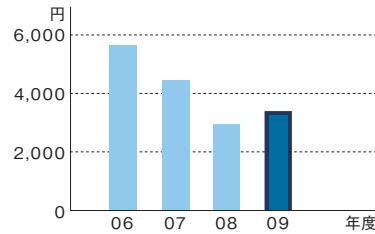
経常利益



1株当たり当期純利益

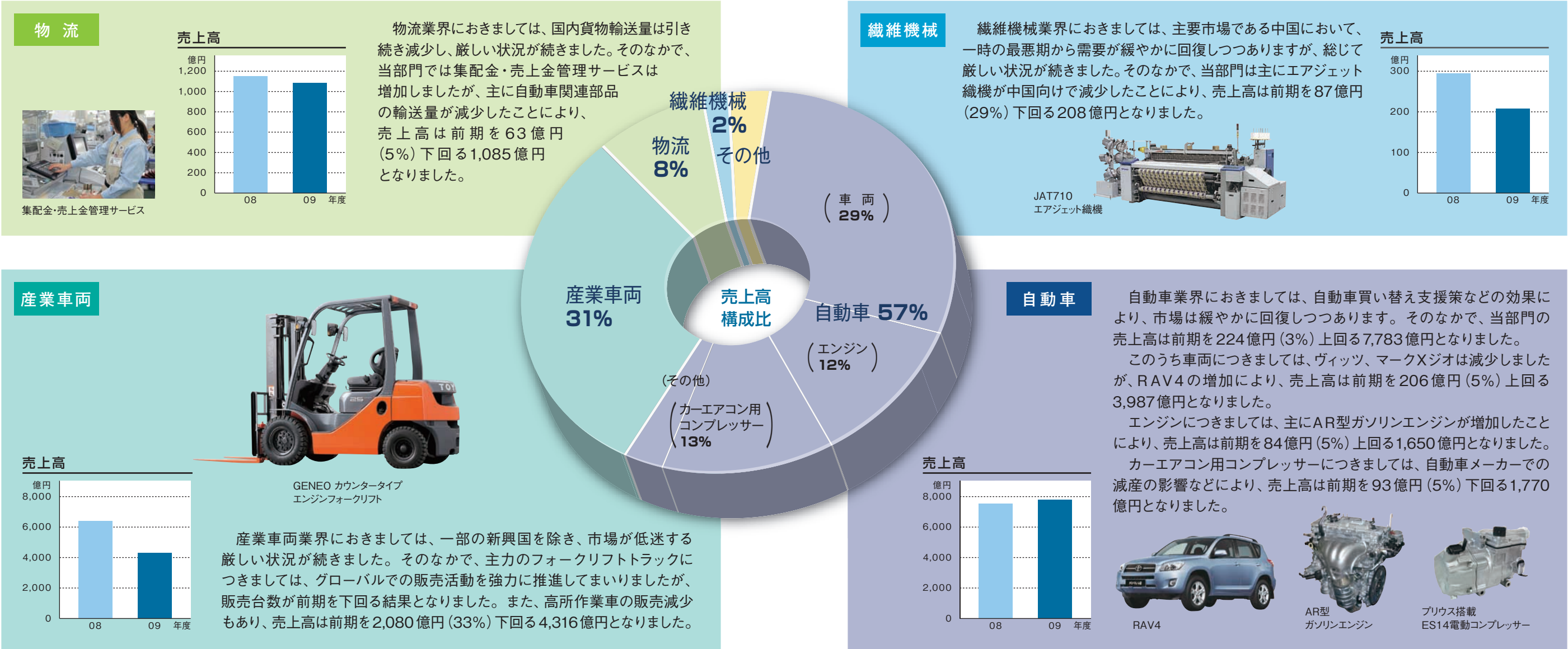


1株当たり純資産



※2010年度については見通しです。

事業別の概況



トピックス

■環境技術を活かしたフォークリフトのラインナップを拡充

●大型電動フォークリフト (5.5トン～8.5トン積) 2009年10月発売



力強い荷役と
長時間稼働を実現

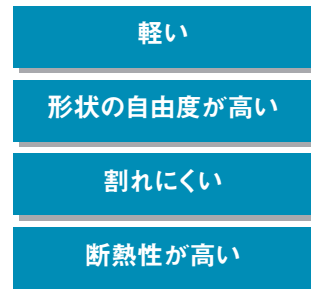
●ディーゼルエンジンハイブリッドフォークリフト (3.5トン積) 2009年12月発売



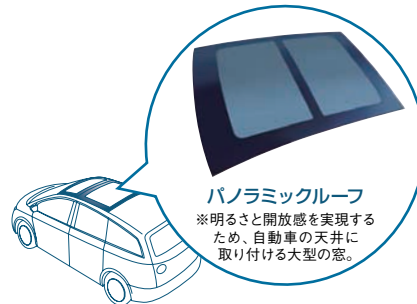
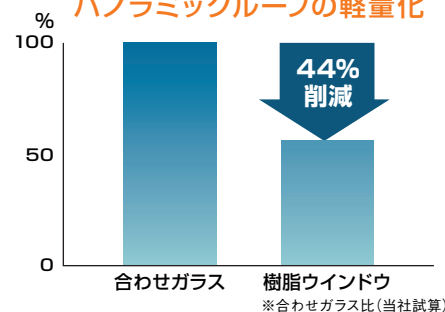
現行ディーゼル車に比べ
燃料消費量・CO₂排出量
ともに50%低減

■樹脂ウインドウを新開発 — 車体軽量化による燃費性能向上に貢献 —

樹脂ウインドウの特長



パノラミックルーフの軽量化



パノラミックルーフ
※明るさと開放感を実現する
ため、自動車の天井に
取り付ける大型の窓。

当社は、樹脂の耐久性を向上させる表面処理技術の開発と、大型化のための成型技術の確立に成功しました。これらの技術と樹脂ウインドウ本来の特長を活かし、2011年にパノラミックルーフとして商品化する計画です。

■コンプレッサー世界累計生産台数3億台を達成

当社は、1960年にカーエアコン用コンプレッサーを生産開始して以来、世界トップメーカーとして、小型、軽量、高静粛性、省燃費など、時代のニーズを先取りした商品を市場に投入してきました。現在は、日本、北米、欧州、中国の4極で生産を行っており、2009年8月に世界累計生産3億台を達成しました。

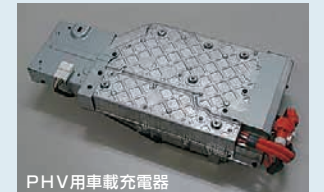
■プラグインハイブリッド車・電気自動車用充電システムへの取り組み

●PHV用車載充電器

車載充電器は家庭用の交流電力を直流電力に変換し、PHVの高圧バッテリーを充電するための電力変換器です。

PHV向け高圧バッテリー容量に合わせた最適設計を行い、トヨタ自動車(株)が2009年12月に市場導入したプリウスプラグインハイブリッドに採用されました。

PHV: プラグインハイブリッド車



PHV用車載充電器

●PHV・EV用充電設備の利用管理システム

2009年に発売したPHV・EV用充電スタンドに通信機能を追加し、ICカードでの利用者認証や充電設備の利用状況を一元管理するシステムを新開発しました。

このシステムを、官公庁が推進する実証事業に提供しています。

EV: 電気自動車



●ソーラー充電ステーション

ソーラー充電ステーションは、太陽光から発電した電力を蓄電設備に蓄電し、太陽光発電と蓄電設備の電力を車両へ充電します。蓄電設備の電力がなくなると、商用電力からの充電に切り替えます。また、災害発生時には、非常用電源として使用することも可能です。

2010年4月より、愛知県豊田市の環境モデル都市関連事業の一環として運用されています。



■第47回技能五輪全国大会「旋盤」「構造物鉄工」の2職種で金メダル獲得

2009年10月に茨城県で開催された第47回技能五輪全国大会に、当社からは13選手が5職種に出場し、全職種で入賞しました。このうち「旋盤」では立野和真選手、「構造物鉄工」では梶谷大将選手が金メダルを獲得しました。



立野和真選手(「旋盤」金メダル)



梶谷大将選手(「構造物鉄工」金メダル)

連結決算

連結貸借対照表

科 目	前期末 2009年3月31日現在	当期末 2010年3月31日現在
資産の部		
流動資産	567,967	672,801
現金及び預金	169,743	287,965
受取手形及び売掛金	158,798	163,708
有価証券	58,838	71,391
たな卸資産	102,161	88,349
その他	78,425	61,386
固定資産	1,759,464	1,916,444
有形固定資産	589,264	531,977
建物及び構築物	182,214	169,991
機械装置及び運搬具	252,402	212,079
その他	154,647	149,906
無形固定資産	118,809	82,722
投資その他の資産	1,051,391	1,301,744
投資有価証券	907,524	1,162,685
その他	143,867	139,059
合計	2,327,432	2,589,246

(百万円未満切り捨て)

科 目	前期末 2009年3月31日現在	当期末 2010年3月31日現在
負債の部		
流動負債	414,379	434,941
支払手形及び買掛金	104,658	141,787
短期借入金	63,187	46,241
コマーシャル・ペーパー	26,356	9,575
1年以内償還の社債	32,072	50,446
その他	188,104	186,891
固定負債	935,382	1,049,375
社債	231,501	231,401
長期借入金	285,340	299,208
リース債務	104,245	108,014
繰延税金負債	252,209	351,009
退職給付引当金	44,055	45,234
その他	18,029	14,507
負債計	1,349,762	1,484,316
純資産の部		
株主資本	548,264	514,601
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	106,180	106,179
利益剰余金	412,294	378,648
自己株式	△ 50,672	△ 50,689
評価・換算差額等	382,466	541,628
その他有価証券評価差額金	392,489	544,068
繰延ヘッジ損益	24	△ 9
為替換算調整勘定	△ 10,048	△ 2,430
新株予約権	1,224	1,720
少数株主持分	45,715	46,978
純資産計	977,670	1,104,929
合計	2,327,432	2,589,246

連結損益計算書

(百万円未満切り捨て)

科 目	前期 2008年4月1日から 2009年3月31日まで	当期 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
売上高	1,584,252	1,377,769
売上原価	1,389,002	1,194,399
販売費及び一般管理費	201,871	161,367
営業利益又は営業損失(△)	△ 6,621	22,002
営業外収益	59,312	34,395
受取利息及び配当金	50,458	26,101
その他	8,854	8,293
営業外費用	38,346	24,641
支払利息	19,770	17,847
その他	18,576	6,793
経常利益	14,343	31,756
特別損失	37,591	43,099
産業車両の事業構造再編に伴う損失	－	43,099
生産量減少に伴う固定資産の処分損	26,526	－
電子部品の一部生産中止に伴う損失	11,064	－
税金等調整前当期純損失(△)	△ 23,247	△ 11,343
法人税、住民税及び事業税	8,248	13,320
法人税等調整額	8,240	△ 438
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 6,968	2,048
当期純損失(△)	△ 32,767	△ 26,273

連結株主資本の変動について

(2009年4月1日から2010年3月31日まで)

2010年3月末株主資本残高

5,146億円（前期末比 △336億円）

(変動額の主な内訳)

・当期純損失 △262億円

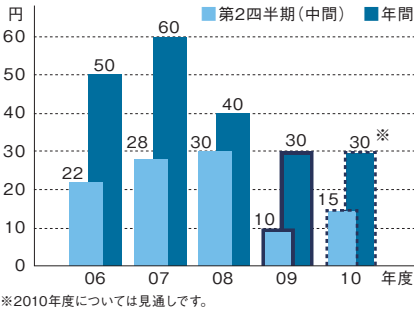
・剰余金の配当 △ 62億円

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切り捨て)

科 目	前期 2008年4月1日から 2009年3月31日まで	当期 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	65,768	203,452
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 114,217	△ 36,855
財務活動による キャッシュ・フロー	120,971	△ 38,230
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 5,795	1,211
現金及び現金同等物の 増減額	66,727	129,578
現金及び現金同等物の 期首残高	121,284	188,011
現金及び現金同等物の 期末残高	188,011	317,590

1株当たり配当金

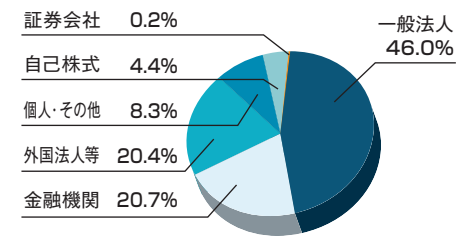


株式の状況

2010年3月31日現在

発行可能株式総数	1,100,000,000株
発行済株式総数	325,840,640株
株主数	22,143名

所有者別株式の状況



会社の情報

設立 1926年11月18日
資本金 804億円 (2010年3月31日現在)

従業員数 連結38,903名、単独12,700名 (2010年3月31日現在)
本社所在地 〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地
TEL 0566-22-2511 (代表)

取締役 (2010年6月23日現在)

取締役会長 石川 忠司
取締役副会長 伊 村 晟
取締役社長 豊田 鐵郎
取締役副社長 吉田 和憲
取締役副社長 豊田 康晴
取締役副社長 三矢 金平
専務取締役 加藤 正文
専務取締役 山田 耕作

専務取締役 関 森 俊幸
専務取締役 古 川 真也
専務取締役 大 西 朗
取締役 佐々木 一衛
取締役 森 下 洋司
取締役 池 永 仍士
取締役 豊田 達郎
取締役 佐藤 則夫

監査役 (2010年6月23日現在)

常勤監査役 吉田 成毅
常勤監査役 石川 覚雄

監査役 渡 辺 捷昭
監査役 三 田 敏雄
監査役 ハンス・J・ゲル・マルクス

執行役員 (2010年6月23日現在)

常務執行役員 小 川 隆 希
常務執行役員 大久保 孝司
常務執行役員 佐々木 憲夫
常務執行役員 小 河 俊 文
常務執行役員 大 西 敏 文
常務執行役員 野 崎 晃 平
執行役員 山 本 卓
執行役員 土 本 幸 久
執行役員 大 塚 幹
執行役員 鈴 木 雅 晴
執行役員 浅 井 裕 章

執行役員 伊 藤 天
執行役員 山 岸 俊 哉
執行役員 ジェームス・マルパッツ
執行役員 原 田 淳 一
執行役員 岡 本 幹 彦
執行役員 中 野 卓
執行役員 沢 田 保
執行役員 村 田 康 弘
執行役員 水野 陽二郎
執行役員 川 口 真 広
執行役員 豊 田 晋

大株主の状況

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	76,600
株式会社デンソー	29,647
サードアヴェニュー ヴァリユーファンド	17,400
東和不動産株式会社	15,697
日本マスタートラスト信託銀行株式会社〈信託口〉	9,160
豊田通商株式会社	8,289
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社〈信託口〉	6,814
日本生命保険相互会社	6,735
アイシン精機株式会社	6,578
全国共済農業協同組合連合会	6,097

(注)上記のほか、当社が所有している自己株式14,269千株があります。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

配当金支払株主確定日 3月31日 なお、中間配当を実施するときは9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関

上記連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711

単元未満株式買取・買増制度のご案内

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(100株未満)については市場で売買できません。ご所有の単元未満株式の売買をお考えの場合は、以下の制度をご利用ください。

- ・単元未満株式買取制度 単元未満株式を当社にご売却いただくことができます。
 - ・単元未満株式買増制度 単元株式(100株)にするために、不足分を当社からご購入いただくことができます。
- お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)までお問い合わせください。

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

株式に関する各種お手続きの窓口につきましては、株主様の株式の所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

ご所有されている株式の口座区分	お問い合わせ先
特別口座	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
証券口座	口座を開設されている証券会社 ※

※ 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

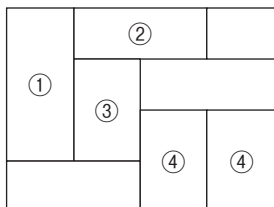
この期末報告書に含まれる業績予想は、現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に係るリスクや不確実性により、予想と大きく異なる可能性があります。



株式会社 豊田自動織機

〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地
TEL: 0566-22-2511 (代表) FAX: 0566-27-5650
ホームページ <http://www.toyota-shokki.co.jp/>

表紙の写真



- ① 2009年12月発売のディーゼルエンジンハイブリッドフォークリフト。
- ② ドラフターを使用した製図の研修風景。(原点に立ち返った基礎技術教育)
- ③ 当社大府工場(愛知県大府市)の屋上緑化。
- ④ 2009年10月に茨城県で開催された第47回技能五輪全国大会での競技の様子。



この印刷物は森林保護のため再生紙を使用しています。